

令和2年度 改善状況報告書

組織名	大学教育委員会
-----	---------

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	進捗状況	具体的な進捗・改善状況 (根拠資料名でもよいが、その場合は根拠資料も合わせて提出すること。)
年月	内容	根拠 (資料等)				
令和2年4月	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う学生への支援	新型コロナウイルス感染症	<ul style="list-style-type: none"> ・Wi-Fi ルーターの貸し出し ・新潟大学新型コロナ対策緊急支援金<貸与>及び新潟大学修学応援・生活支援金<給付>(新型コロナ対策特別支援)の創設 ・学生自立支援(アルバイト提供)の実施 	学生支援課, 教務課	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	自宅等において非対面授業を受講するためのWi-Fi ルーターの貸し出しを行うとともに大学独自の奨学金の貸与又は給付による支援並びにアルバイトの提供を行った。
令和2年4月	非対面型授業に供するシステムの導入	新型コロナウイルス感染症	令和2年度の授業実施に当たり, 授業の質を担保しつつ, 非対面で授業が実施可能なツールを導入する。	教育・学生支援機構	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	令和2年4月20日からの授業開始に合わせて, Zoomを導入し運用を開始した。
令和3年2月	副専攻について <ul style="list-style-type: none"> ・副専攻プログラム担当教員の自助努力と責任感に依拠するところが大きく, 属人的であり大学組織としての副専攻プログラム(多様な学び)の永続性が担保できていない。 ・学生はCAP制等の教育の実質化という制度面から履修科目数が制限されている。加えて, 主専攻プログラム修了を重視した履修指導が行われて 	教育基本問題検討作業委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・メジャー・マイナー制を本格的に導入し, 教育プログラムの体系化と学習者本位の学びを実現する。 ・本学の有する多様な専門領域を基盤として, 全学に向けた「マイナー学修パッケージ」を提供することで, 主専攻(メジャー)を学びながら, 他分野を副専攻(マイナー)として学ぶプログラムを構築する。 → 主専攻+副専攻ではなく, 1つの	教育・学生支援機構 教育プログラム支援センター	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	令和2年度に知識集約型社会を支える人材育成事業に応募・採択され, 本格的なメジャー・マイナー制へと舵を切った。ここでいうマイナーとは卒業要件単位数(多くの学士課程は124単位)の中で, 主専攻とは異なる分野の科目群から学生自身が体系的な学びを構成し, 12単位以上を取得するものである。この教育プログラムは令和2年度および令和3年度の入学者か

	<p>いる現状もある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生が主体的かつ積極的に副専攻プログラムを履修するに十分な学修支援体制ではない。 ・主専攻プログラムの履修要件やカリキュラム，時間割構成を含めた全学的視野での議論が必要である。 		<p>教育プログラム内にメジャーとマイナーの学修を含める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全学部向けの分野横断を支援する授業科目を開設し，アカデミックコーディネーターにより指導を進めることで，学生一人一人の問題意識にあった分野横断型の学びを創生する，きめ細かな学修支援体制を整備する。 ・Gコード科目および各主専攻プログラムの専門科目を用いてマイナー学修を構成することにより，属人性を排し，マイナー学修の永続性を担保する。 		<p>ら適用開始する。学生自身によるマイナー学修の構築が主眼であることから，事業経費によりアカデミックコーディネーター（履修指導のための教員）を配置し学生が利用できるマイナー学修の支援室を整備した。また，各部局においてマイナー学修に充当可能な科目区分と単位数について確認したところである。</p> <p>平成17年度から開始している副専攻制度は12単位までは卒業要件に含まれるが更に12単位以上を卒業要件外で履修する必要がある。そのためオナーズ型マイナーと呼称して区別したが，副専攻プログラム独自の科目も未だ編成されており，令和3年度の4月には各プログラム内で属人的でない形で存続が可能であるか検討を依頼する。</p>	
令和3年2月	<p>NBASの課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生の利用率の低さ ・システムの機能，利便性の見直し（カリキュラム変更への対応など） ・各学部における利用率を高めるために，現状や機能等についての全学的な議論が必要である。 	<p>教育基本問題検討作業委員会，監事監査意見</p>	<p>・NBASの活用に関して最も効果的なのは，各学部のカリキュラムにおいて，アセスメントシステムを活用した履修指導を組み込むことである。また，これを学位プログラム評価に活用することで，評価のためのデータ収集を効率的に実施することも可能となる。そのため，各学部のカリキュラムにおいて，NBASの利活用を再検討いただくことが優先事項となる。</p>	<p>教育・学生支援機構 教育プログラム支援センター</p>	<p>■ 検討中 □ 対応中 □ 対応済 □ その他 ()</p>	<p>令和3年度に新しい学修支援システムを設計することとした。現行の学務情報システムをベースに履修登録時（学生自身が学修を設計する時）に利用可能な統合システムを構築する。具体的実装する機能は予算にも影響されるが，利用率の向上や学修者本位の学修の実現という観点から，次のような案が出されている。</p> <p>現 NBAS でも比較的利用されている</p>

			<ul style="list-style-type: none"> ・その上で、新しい教育プログラムの観点から必要な機能を再定義した上で、NBAS のバージョンアップ (リプレイス) を進める。 ・全学教育 DX 化の推進と学習者本位実現のためのシステム運用をあわせて実行する。 			<p>アセスメント機能 (学修の振り返りに使用) を移管する, 卒業要件上の取得単位の確認をしながら履修登録ができる, 履修科目ごとに「連絡通知」等が整理される, 履修科目ごとに学修者がコメントを書き込める (何が身に付いたか, 何が不足しているか等), 分野ごとの成績評価の可視化 (ゲーミフィケーションによるパラメーター化, 単位取得状況と成績に応じたレベル表示), 前学期の振り返りをしないと新学期の履修登録ができないなど。さらに, より発展的な機能として履修科目リコメンド, 学修履歴・成績・進捗状況の記録・確認 (高校調査書から卒業後評価まで), 卒業生の記録参照 (教学 IR による分析結果の提示), オンライン・コラボレーション等により個々の学生の問題意識にあった学修者本位の学びを実現することなども提案されている。すべてを実現するというのではなく令和3年度の設計議論の検討材料とするものである。</p>
令和3年2月	<p>Gコード科目の精選</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「教養教育」の体系性が十分に担保されていない。 ・管理運営上の問題として, 約 1500 の科目数が適切であるか (供給過剰ではないか? 似たような科目が開講 	<p>教育基本問題検討作業委員会, 監事監査意見</p>	<p>開設科目に体系性を持たせるために, メジャー・マイナー制の中で, 哲学, 心理学, 社会学, 数学, 物理学, 化学, ……といった各専門分野のモジュール化を進める。この際, Gコード科目と各主専攻プログラムの専門科</p>	<p>教育・学生支援機構 教育プログラム支援センター</p>	<p>■ 検討中 □ 対応中 □ 対応済 □ その他 ()</p>	<p>経済科学部が先行してモジュールという科目群を用いているが, これには修得条件 (当該モジュールのすべての科目を履修すること等) がある。Gコード科目の精選のためのモジュール化, あるいはマイナー学修のためのモ</p>

	されていないか？受講人数が少なすぎる科目を開講することが適切か？教員のエフォートを軽減できないか？時間割上の問題が生じているのではないか？等)		目とを合わせて組み立てる。 また、現行の開設科目について分野・水準コードにより整理したうえで、メジャー・マイナー制における教養教育という観点から、部会代表者・委員会議(各部会)において検討する。			ジュール化においては、分野の体系性を明示することが目的となるので、修得条件を付さない方向で検討を進める予定である。現在は、令和2年度の開設科目について分野・水準に従った科目の分類を行ったところである。
令和3年2月	「輝け未来！！新潟大学入学応援奨学金」の制度の見直しが必要である。	大学教育委員会学生支援専門委員会	独立行政法人日本学生支援機構が実施する新たに創設された奨学金制度を踏まえて、「輝け未来！！新潟大学入学応援奨学金」の給付目的，給付額，給付対象人数等を見直す。	大学教育委員会学生支援専門委員会	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	
令和3年3月	学生異動様式の多言語化	監事監査意見	各種学生異動様式について、日本語のみの表記となっているが、留学生の増加に合わせて英文併記に改める。	教務課	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	各種様式を英文併記に改め、令和3年度の学生異動から使用することとした。
令和3年3月	学内無線 LAN アクセスポイントの増設，講義室内個別電源コンセント設置	新型コロナウイルス感染症，携帯型パソコン必携化	新型コロナウイルス感染防止の観点から，対面授業及び非対面授業が混在すること及び令和3年度新入生から携帯型パソコンの必携化に伴い，学内無線LANアクセスポイントの増設及び講義室内の電源コンセントが必要になる。	教育・学生支援機構	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	令和3年度の授業実施に向けて，学内無線LANアクセスポイントについては，各講義室の収容定員の3割の人数が同時アクセスできるよう増設した。電源コンセントについても，一部の講義室に設置した。今後，増設することとしている。
令和3年3月	語学教育担当教員の減少	教育・学生支援機構コモンリテラシーセンター	教育・学生支援機構コモンリテラシーセンターと学系が協議し，全学教育の運営をも視野に入れた人事を進める必要がある。	教育・学生支援機構コモンリテラシーセンター	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	

組織名	大学改革・大学評価委員会
-----	--------------

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	進捗状況	具体的な進捗・改善状況 (根拠資料名でもよいが、その場合は根拠資料も合わせて提出すること。)
年月	内容	根拠 (資料等)				
平成 30年 3月	学位プログラム評価制度の点検・評価と改善	大学改革・大学評価委員会、「新潟大学における「学位プログラム評価」の基本枠組み」	「新潟大学における「学位プログラム評価」の基本枠組み」の「6. 制度の見直し」に従い、総合点検の実施翌年度以降、制度のあり方について、適宜見直しを行う。	大学改革・大学評価委員会 教育戦略統括室	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (今後検討予定)	現在、総合点検を実施中。実施後、検討する予定。
平成 31年 3月	全学の内部質保証の体制及び手順を明確に定めるとともに、内部質保証が機能していることを示す資料を作成すること。	大学機関別認証評価に係る予備調査	「自己点検・評価実施要領」を改定し、全学の内部質保証の体制及び手順を明確に記載する。	大学改革・大学評価委員会 評価センター	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	「新潟大学における点検・評価に関する基本方針」を「新潟大学における内部質保証及び自己点検・評価に関する基本方針」に改正するとともに、「自己点検・評価実施要領」を「自己点検・評価実施要項」に改定し、全学的な内部質保証の体制及び手順等を明文化した (R3.2.12)。
令和 2年 9月	学位プログラムの開設の際の審査の簡素化	大学改革・大学評価委員会	「新潟大学大学院学位プログラム開設等に関する取扱要項」及び「新潟大学主専攻プログラム開設等に関する取扱要項」を改正する。	大学改革・大学評価委員会	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	「新潟大学大学院学位プログラム開設等に関する取扱要項」及び「新潟大学主専攻プログラム開設等に関する取扱要項」を一部改正した (R2.9.11)
令和 3年 1月	大学院改革の推進	大学改革・大学評価委員会	令和4年度以降の大学院将来ビジョンの策定及び大学院改革を更に推進する。	大学改革・大学評価委員会	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	大学改革・大学評価委員会のもとに「大学院改革推進部会」を設置し (R3.1.22)、R3.2に第1回目の部会を開催した。
令和	第4期中期目標期間に係る国立大学	大学改革・大学評価委員会	第4期中期目標期間に係る国立大学	大学改革・大学評価	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中	第3期中期目標期間に係る評価結果

3年 3月 ～	法人評価制度への対応		法人評価制度が決定次第、「新潟大学 内部質保証及び自己点検・評価実施要 項」の改正等、内部質保証体制の見直 しを検討する。	委員会	<input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	及び第4期中期目標期間に係る国立 大学法人評価制度について、文部科学 省から通知等があり次第、検討を行 う。
令和 3年 8月	自然科学研究科において、令和元年 度の入学定員充足率（入学定員に対 する実入学者の割合）の過去4年間 の平均が、大幅に不足している（0.7 倍未満）。	現況分析結果（教育）	その主な原因を博士課程への理解不 足とキャリアパスへの不安と分析し、 以下の取組を実施する。 ・外部の就活・進学サポート機関とも 連携したキャリアガイダンスの実施 と、文部科学省の事業を活用したキャ リアパス形成支援（令和3年度より） の実施 ・他の研究科と連携したプログラムを 開設に加え、文理融合プログラム、ラ イフサイエンスに係るプログラムの 開設を予定するなど、学生や社会にと って魅力あるプログラムの開設 ・学生による学生のための「学術研究 の推進・進路開拓」を考える学生組織 の整備を計画 ・JICA の研修員受入事業及び文部科 学省のプログラムを活用した留学生 受入の拡大、ダイバーシティを拡大す るための特任助手任用事業の開始	自然科学研究科、 大学改革・大学評価 委員会	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	
令和 3年 8月	現代社会文化研究科、自然科学研究 科、保健学研究科において、令和元年 度までの過去4年間の「標準修業年 限×1.5」年内修了率が、相当程度低 い（博士前期課程 85%未満、博士後	現況分析結果（教育）	標準修業年限年内に修了できるよう、 研究進捗の定期的な把握と指導、修士 論文や博士論文の作成に資する全学 及び研究科独自の研究費支援または 学会発表参加支援等を行う。	該当する研究科、 大学教育委員会	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	

	期課程 70%未満)。					
令和3年8月	自然科学研究科において、令和元年5月時点で公表されている学位授与方針が、『「卒業認定・学位授与の方針」、「教育課程編成・実施の方針」及び「入学者受入れの方針」の策定及び運用に関するガイドライン』等に表示されている内容が十分に明文化されていない。	現況分析結果（教育）	令和元年度に3ポリシーの見直しを実施している（完了）。なお、見直しに際し、教育戦略統括室による内容の確認を行っている。	大学教育委員会、 教育・学生支援機構	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	大学教育委員会（R2.3.13）
令和3年8月	教育学部、経済学部、医学部、歯学部、農学部、創生学部、自然科学研究科において、令和元年5月時点で公表されている教育課程方針が、『「卒業認定・学位授与の方針」、「教育課程編成・実施の方針」及び「入学者受入れの方針」の策定及び運用に関するガイドライン』等に表示されている内容が十分に明文化されていない。	現況分析結果（教育）	令和元年度に3ポリシーの見直しを実施している（完了）。なお、見直しに際し、教育戦略統括室による内容の確認を行っている。	大学教育委員会、 教育・学生支援機構	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	大学教育委員会（R2.3.13）
令和3年8月	自然科学研究科において、令和元年5月時点の「体系性が確認できる資料」として提出された資料からは、教育課程の編成が体系性を有していることが確認できない。	現況分析結果（教育）	令和3年度の機関別認証評価受審に際し、教育課程の編成の体系性を示す資料を再整理している。	自然科学研究科、 大学教育委員会	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	大学機関別認証評価（令和3年度受審）自己評価書
令和3年8月	現代社会文化研究科、自然科学研究科、保健学研究科、医歯学総合研究科において、令和元年5月時点の「研究指導、学位論文指導体制が確認できる資料」として提出された資料からは、大学院課程において研究指導計	現況分析結果（教育）	教育実践学研究科を除く全ての研究科において、令和3年度より研究指導計画書や研究指導報告書の作成を義務化する（完了）。	大学教育委員会、 教育・学生支援機構	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	大学機関別認証評価（令和3年度受審）自己評価書

	画の作成及び学生への明示について明文化されていることが認められない。					
令和3年8月	教育学部、法学部、経済学部、現代社会文化研究科、自然科学研究科において、令和元年5月時点の「シラバスの全件、全項目が確認できる資料、学生便覧等関係資料」として提出された資料からは、シラバスの一部の授業科目について、授業の方法及び内容の記載が十分ではない。	現況分析結果（教育）	全学的にはシラバスの必須記載項目及びその内容を周知徹底させ、学部・研究科等においてはシラバスを確認する体制を構築し、組織的にシラバスを確認する（完了）。	大学教育委員会、教育・学生支援機構	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	令和3年度シラバス
令和3年8月	法学部において、令和元年5月時点の「成績評価基準」として提出された資料からは、評語（A, B, C等）を適用する際の科目の到達目標を考慮した判断の基準について組織として定められていることが認められない。	現況分析結果（教育）	当該資料（「新潟大学法学部履修細則別表第2に定める科目の試験の出題形式及び成績評価に関する申合せ」）は、評語（秀、優、良、可等）を適用する際の科目の到達目標を考慮した判断の基準を明示した「新潟大学における授業科目の区分等に関する規則」第8条2項の基準を踏まえ、法曹養成連携基礎課程として厳格な成績評価を実施していることを担保しているものである。申合せの対象となる科目は、他者との比較において論理的な答案構成力を有していることを授業科目の目標の一つとして評価していることから、申合せの内容は「新潟大学における授業科目の区分等に関する規則」第8条2項の基準を逸脱するものではない。	大学教育委員会、教育・学生支援機構	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	新潟大学法学部履修細則別表第2に定める科目の試験の出題形式及び成績評価に関する申合せ

令和3年8月	法学部、経済学部において、令和元年度の「成績評価の分布表」として提出された資料からは、専門教育の授業科目毎に成績評価の分布が明らかにされていることが確認できない。	現況分析結果（教育）	令和3年度の機関別認証評価受審に際し、教育課程の編成の体系性を示す資料を再整理している。	大学教育委員会、 教育・学生支援機構	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	大学機関別認証評価（令和3年度受審）自己評価書
令和3年8月	人文学部、教育学部、医学部、歯学部、工学部、創生学部、教育実践学研究所、保健学研究科、医歯学総合研究科において、令和元年5月時点の「学生からの成績評価に関する申立ての手続きや学生への周知等が明示されている資料」として提出された資料からは、成績に関する異議を受け付ける適切な窓口が組織的に設けられていることが確認できない。	現況分析結果（教育）	令和元年度に、全ての学部・研究科において、成績に関する異議を受け付ける窓口が教員だけでなく、学務係等も加え、さらに、受付後の対応の手順、様式を定めている（完了）。	大学教育委員会、 教育・学生支援機構	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	大学機関別認証評価（令和3年度受審）自己評価書
令和3年8月	法学部、経済学部、現代社会文化研究科において、令和元年5月時点の「卒業又は修了判定に関する教授会等の審議及び学長など組織的な関わり方を含めて卒業(修了)判定の手順が確認できる資料」等として提出された資料からは、卒業(修了)判定に関する教授会等の審議及び学長の最終決定等に関して規程等において定められていることが認められない。	現況分析結果（教育）	令和3年度の機関別認証評価受審に際し、卒業(修了)判定の手順が確認できる資料を再整理している。	大学教育委員会、 教育・学生支援機構	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	大学機関別認証評価（令和3年度受審）自己評価書
令和3年8月	施設及び設備、学生支援、学生の受入に関して行う自己点検・評価におけるそれぞれの評価項目と手順が明確でない。また、自己点検・評価結果を	大学評価基準に基づく総合点検	令和3年度中に、各委員会等において、自己点検・評価における評価項目と手順（対応措置の検討、立案、提案のプロセスを含む）を明文化する。	施設環境委員会、 大学教育委員会、 附属図書館委員会、 情報基盤センター、	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他	

	踏まえた対応措置（改善）を検討、立案、提案に至るプロセスが不明である。			国際交流委員会、 保健管理センター、 入学試験委員会	()	
令和 3年 8月	内部質保証体制において点検に必要な情報を体系的、継続的に収集、分析する仕組みについて明文化されていない。	大学評価基準に基づく総合点検	令和3年度中に、「新潟大学内部質保証及び自己点検・評価実施要項」を改正し、明文化する。	大学改革・大学評価委員会	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	

組織名	国際交流委員会
-----	---------

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	進捗状況	具体的な進捗・改善状況 (根拠資料名でもよいが、その場合は根拠資料も合わせて提出すること。)
年月	内容	根拠 (資料等)				
平成 27年 4月	学生の海外渡航時における安全・危機管理に関する全学的な体制整備が必要である。	監事監査意見	学生向けの海外渡航に係る安全管理教育を行い (H28年度から学生向け海外渡航前安全管理オリエンテーション開始済), 海外渡航情報の届け出及び海外旅行保険の加入について徹底する (H28年度から学研災付帯海外留学保険「付帯海学」導入済) とともに, 海外において事件・事故等が発生した際の危機管理体制を整備する (H30年6月～危機管理サービスを導入済)。	留学交流推進課	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	R2年10月から「海外渡航計画書」WEB登録化を開始し, 学生が提出する海外渡航情報について学務情報システム上で即時把握できるよう改善した。また, 新型コロナウイルス感染拡大への対応として, 学生が交換留学・短期研修等に参加する場合の「誓約書」様式を改訂するなど, コロナ禍収束後の派遣再開に向けて, 危機管理体制の見直しに取り組んでいる。
平成 29年 4月	留学生の就職支援体制が整備されていない。	外国人留学生からの意見	留学生向けに特化したキャリア支援体制を構築する。	留学センター キャリア・就職支援 オフィス 留学交流推進課 キャリア支援課	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	2017年度以降, 留学生向け就職ガイダンスを年2回程度実施。(2020年度はコロナ感染拡大の影響で留学生在がほとんど渡日できなかったため, 実施なし)
平成 31年 4月	本学英語版 HP の充実が必要である。	学内からの意見	留学希望者目線での大幅リニューアルを行い (R1年度実施済), 日常的な情報発信を行う。特に R2年度は新型コロナウイルスに関する情報について迅速に発信する。	国際連携推進本部 留学交流推進課	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	新型コロナウイルスに関する情報： https://www.niigata-u.ac.jp/en/university/information-regarding-the-novel-coronavirus/
令和 2年 1月	東アジアを重視する大学として, 英・中・露に加え韓国語版の広報物を作成すべきである。	環東アジア構想コミュニティ・アドバイザーボード	韓国語版の HP 及び簡易パンフ (Quick Guide) を新たに作成する。	国際連携推進本部 留学交流推進課	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他	韓国語版 HP： https://www.niigata-u.ac.jp/ko/ 韓国語簡易パンフ： https://www.niigata-

					()	u. ac. jp/ko/quickguide. pdf
令和 2年 4月	海外からの交換留学生にかかる出願書類のオンライン化についての要望	協定校担当者及び申請者からの問合せ	新潟大学留学センター交換留学プログラムのオンライン申請システムを構築する。	留学交流推進課	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	システム構築が完成, 2021年度秋学期の募集時から使用予定。
令和 2年 4月	研究室で受入れる留学生の入居支援(民間アパート探しや入居に伴う手続き等)が負担になっている。	留学生受入れ教員及び留学生受入れ部局担当係からの意見	外国人留学生に対する宿舎支援業務を外部委託する。	留学交流推進課	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	外国人留学生に対する宿舎支援業務の外部委託方針について, 国際交流委員会専門委員会及び役員会において審議・承認, R3年度から実施予定
令和 2年 4月	留学生のメンタルヘルスケア体制が整備されていない。	留学生受入れ教員及び留学生受入れ部局担当係からの意見 留学生からの相談	留学生向けに特化したメンタルヘルスケア体制を構築する。	留学センター 保健管理センター 留学交流推進課	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	新型コロナウイルスの感染拡大による不安や困りごとの対応のため、「留学生のための相談窓口」を曜日・時間を限定し開設した。
令和 2年 6月	新型コロナウイルス感染症拡大による全世界的な渡航制限により, 2020年秋期の渡日型交換留学プログラムの募集が中止されたことに伴い, オンラインで参加可能な日本語プログラム創設の要望	今後の留学生受入れプログラム及び海外派遣プログラムにかかる説明会・意見交換会	交換留学生を対象とした『オンライン特別日本語プログラム』を開設する。	留学センター 留学交流推進課	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	2020年度秋期に「オンライン特別日本語プログラム」を試行的に実施。2021年度においても引き続き開設し、募集を行っている。
令和 2年 6月	新型コロナウイルス感染症拡大による全世界的な渡航制限により, 2020年度の海外派遣プログラムが中止・延期となったことに伴い, オンラインで参加可能な語学研修・国際交流機会に対する要望	海外留学希望学生からの要望	オンラインを活用した国際交流プログラムを実施するとともに, 海外協定校等が実施する短期オンラインプログラムやオンラインで受講可能な授業について学生に案内する。	留学センター 留学交流推進課	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	R2年6月以降, 協定校等から案内があったオンラインプログラムについて順次HPに掲載し, 学内募集を実施。 https://www.niigata-u.ac.jp/international/study-abroad/online/ R3年2月~3月, 留学センター主催により春季オンライン特別ショートプログラムを実施。

組織名	施設環境委員会
-----	---------

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	進捗状況	具体的な進捗・改善状況 (根拠資料名でもよいが、その場合は根拠資料も合わせて提出すること。)
年月	内容	根拠 (資料等)				
令和2年4月	便所手洗器の手動水栓への接触による感染への問題	コロナ対策会議	便所手洗器の手動水栓を自動水栓に取替る。 (五十嵐、旭町、新潟附属、長岡附属他)	施設管理部施設整備課	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	五十嵐地区 81 箇所 旭町地区 17 箇所 その他 30 箇所 計 128 箇所の自動水栓交換
令和2年5月	部局の所有面積における部局間の不均衡	令和2年度内部統制システムの整備に関する計画	戦略的な施設マネジメントの推進を図るため、部局の所有面積における部局間の不均衡を是正し全学的な観点での施設マネジメントを実施するための制度を構築する。	施設管理部施設管理課	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	他大学の取り組み事例、本学施設の現状調査、課題について専門委員会に報告し、部局の保有面積における部局間の不均衡を是正する全学的な観点での施設マネジメントの制度設計を検討している。
令和2年6月	五十嵐地区学生寮周辺において、樹木の影響で外灯が暗い。	不審者事案の報告	外灯の照明に支障となる樹木について調査を行い、樹木が照明を妨げることがないように剪定を行う。	施設管理部施設保全課	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	学生寮周辺の樹木伐採及び外灯周辺の枝を剪定
令和2年7月	構内に外部から侵入する不審者への問題。	不審者事案の報告	学内利用者の安全確保のため、キャンパスへ外部から侵入した不審者に対する防犯カメラ・注意喚起看板の設置及び外灯の増設など防犯対策を策定した。予算を勘案の上、対策を実施する。	施設管理部施設整備課	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	資料「新潟大学キャンパスの防犯対策について」R3.2.12 施設環境委員会承認 ・防犯カメラ ・外灯増設 ・注意喚起看板の設置 R3年5月までに設置予定
令和2年	生命・環境棟ガスヒートポンプ式空調設備の故障の多発	学部からの要望	ガスヒートポンプ式空調設備の経年(運転時間)及び故障内容について	施設管理部施設整備課	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中	GHP 台帳一覧 生命・環境棟ガスヒートポンプ式空

7月			精査し計画的な更新を行う。		<input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	調設備 7系統 室外機7台、室内機47台を更新
令和2年7月	北門ゲート付近の「止まれ」の道路標示が無く危険。	学生からの要望	構内交通の安全のため路面「止まれ」標示を行う。	施設管理部施設整備課	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	路面に「止まれ」の標示を設置
令和2年12月	講義室等の感染症に対する換気設備の有無・能力	リモート授業から対面式授業への移行及び入試対応のため、講義室等の換気設備の現地調査	新型コロナウイルス感染症の制御が可能となる換気量の換気設備設置または換気設備の増設を計画的に実施する。	施設管理部施設整備課	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	演習室など65室+37室 計102室 換気設備設置及び増設工事 発注 (R3.3 未完了予定)

組織名	附属図書館委員会／学術情報部／学術 情報サービス課・学術情報管理課
-----	--------------------------------------

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	進捗状況	具体的な進捗・改善状況 (根拠資料名でもよいが、その場合は 根拠資料も合わせて提出すること。)
年月	内容	根拠 (資料等)				
令和 2年 4月、 10月	非対面型授業実施のため、対面式の 情報検索ガイダンスの実施ができな い	【学生の皆さんへ】新型コ ロナウイルスの感染状況に 対応した授業実施方針 (2020年4月6日大学Web サイトに掲載)	「非対面型授業」を支援するため、4月 に情報検索ガイダンス動画(全6回) を、10月に医中誌Web論文検索ガイ ダンス(全3回)を図書館HPで公開 した。	附属図書館	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	図書館HP「動画で学ぶ情報検索スキ ル」 http://www.lib.niigata- u.ac.jp/learning_support/search_i nfo_movie.html
令和 2年 4月	非対面型授業実施により遠隔地に居 住し、来学して図書や雑誌を利用す ることが困難	【学生の皆さんへ】新型コ ロナウイルスの感染状況に 対応した授業実施方針 (2020年4月6日大学Web サイトに掲載)	学内者に向け、大学に来ることなく、 学外から認証システム(学認等)を経 て利用できるオンライン資料のペー ジを公開した。	附属図書館	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	図書館HP「学外(自宅等)からでも利 用できるオンライン資料のご案内」 http://www.lib.niigata- u.ac.jp/news/20200415.html
令和 2年 6月	新型コロナウイルス感染症拡大防止 対策のため、対面による図書館学習 サポーターの学習相談ができない	【学生の皆さんへ】新型コ ロナウイルスの感染状況に 対応した授業実施方針 (2020年4月6日大学Web サイトに掲載)	第2タームから、学生からメールで図 書館学習サポーターへの学習相談の 予約を受け付け、Zoomやメールによる 学習相談を実施した。(2021年2月2 日 今年度受付終了)	附属図書館	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	第1学期 相談件数 8件 第2学期 相談件数 41件
令和 2年 10月	第2学期も非対面式授業実施により 遠隔地に居住し、来学して卒業論文 等に必要の図書を借用することが困 難である	【学生の皆さんへ】学長メ ッセージーコロナ禍の第2 学期にー(2020年10月23 日大学Webサイトに掲載)	10月以降も新潟市外に居住し遠隔授 業を受けるなどで来学が困難であり、 学位論文作成等のため図書の貸出を 希望する卒業・修了年次生を対象に、 2020年10月1日～12月21日の間、	附属図書館	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	・実施実績：利用者数 25名 貸出冊数 88冊

			図書館が往送料を負担する図書の郵送貸出を実施した。			
令和2年11月	コロナ禍におけるラーニング・コモンズ等を活用した学習支援について	第3期中期計画【16】	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、学習会話、ラーニング・コモンズのグループ学習室を閉鎖していたが、2020年11月から1名での発話を伴う学習目的に限り、グループ学習室の利用を再開している。	附属図書館	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	図書館 HP「新型コロナウイルス感染症対策期間中のグループ学習室の利用について(11/4～)」 http://www.lib.niigata-u.ac.jp/news/20201028.html
令和2年12月	附属図書館旭町分館の学習環境の改善について	<ul style="list-style-type: none"> 旭町分館アンケート調査(2015年) 学生生活実態調査報告書(平成30年度)における自由記述「大学に対する意見・要望について」 	学習環境の改善のため、令和3年度施設整備事業に旭町分館改修を申請し、令和2年度施設整備実施計画予定事業(令和2年度第三次補正予算(第3号))に採択された。	附属図書館旭町分館	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度国立大学法人等施設整備事業実施計画協議予定事業<補正予算(第3号)> https://www.mext.go.jp/content/000087771.pdf
令和2年5月	非対面型授業の支援のため、授業で使用する電子ブックを拡充する	【学生の皆さんへ】新型コロナウイルスの感染状況に対応した授業実施方針(2020年4月6日大学Webサイトに掲載)	「非対面型授業」を支援するため、教員に電子ブックの購入リクエストを募る。	附属図書館	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	2020年5～6月、9～11月、2021年1～2月の各期間にリクエストを募り、合計356タイトルの電子ブックを購入した。
令和2年7月	図書資料の管理のため、研究用貸出図書の蔵書点検を行う	全学連絡調整会議	令和元年度点検での現物不明分(教育学部、機構・センター等及び医学部保健学科)の再点検及び令和2年度点検対象部局(人文学部、現代社会文化研究科、歯学部及び医歯学総合病院)への点検依頼を行う。	附属図書館	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	令和元年度分の再点検及び令和2年度点検を終了した。

令和 2年 10月	第4期中期目標・中期計画期間における電子ジャーナルの包括契約再開の是非を検討する	電子ジャーナル検討専門委員会	電子ジャーナル検討専門委員会において、2016年に包括契約を中止したサービスについて、第4期からの契約再開の是非について検討し、その結果を役員会に付議する。	電子ジャーナル検討 専門委員会	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	令和2年度第3回電子ジャーナル検討専門委員会にて決議を行い、役員会(2021年2月24日開催)に付議した。
令和 2年 11月	オープンアクセス方針の検討体制を整備する	役員ミーティング	役員ミーティング(2020年11月9日開催)において、令和3年度中を目途にオープンアクセス方針を策定することが決定された。 方針原案の策定のため、附属図書館委員会において、検討体制の審議を行う。	附属図書館委員会	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	附属図書館委員会(2021年3月9日開催)において、オープンアクセス方針検討ワーキングの設置を審議し承認された。
令和 3年 2月	新潟大学学術リポジトリの公開プラットフォームである JAIRO Cloud のシステム更新に伴い、先行移行に協力する	国立情報学研究所学術基盤推進部からの依頼	以下の各作業に対応するとともに、学内関係者及びリポジトリ利用者へ適切な情報提供を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・2021年2月下旬 データ更新停止 ・2021年3月中旬 移行環境確認 ・2021年3月24日 新環境で利用開始 	附属図書館	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	2021年3月24日より、現在の「新潟大学学術リポジトリ」と同じURLで利用可能となった。 https://niigata-u.repo.nii.ac.jp/

組織名	情報基盤センター
-----	----------

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	進捗状況	具体的な進捗・改善状況 (根拠資料名でもよいが、その場合は根拠資料も合わせて提出すること。)
年月	内容	根拠 (資料等)				
平成 26年 12月	オンプレミスサーバーを情報基盤センターに設置したい。	情報基盤センター運営委員会	コンピュータシステムの更新（H29年3月）で、仮想サーバーの機能を充実し、学内プライベートクラウドシステムとして提供を開始する。	情報基盤センター	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	H29年3月より学内プライベートクラウドシステムの利用を開始した。R2年4月に貸出サーバ数が100台を超えるほど需要があった。
平成 27年 3月	国際学術無線 LAN ローミング基盤「eduroam」に参加し、世界のどこからでも、同じ無線 LAN アカウントで利用したい。	情報基盤センター運営委員会にて意見紹介と導入の可否について審議。	キャンパスネットワークの更新（H31年3月）までは、学長裁量経費により情報基盤センターのカフェスペース、図書館のラーニング・コモンズで試行運用する。	情報基盤センター	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	学内ネットワークシステムの更新に伴う、学内に設置した無線 LAN アクセスポイント 324 台から、eduroam 接続が可能となった。
平成 28年 4月	ソフトウェアにかかる費用の最適化を図るべきだ。	情報基盤センター運営委員会	マイクロソフト製品を包括して契約し、全学教職員及び学生で利用可能な EES 包括契約を行う。H28年11月より運用開始。	情報基盤センター	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	Microsoft365 包括契約により、教職員は Windows や Office 製品を、学生を含む全学構成員が Office365 を利用可能となった。
平成 29年 8月	高速転送と障害に強いネットワークが必要。無線 LAN アクセスポイントの大幅な増設が必要。	情報基盤センター運営委員会	学内ネットワークシステムを更新し、高速転送と障害に強いネットワークを構築する。無線 LAN アクセスポイントを学内に増設する。	情報基盤センター	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	キャンパスネットワークを更新（H31年3月）し、いずれかのキャンパスで障害が発生しても、他方の通信に影響しない対故障性の高いネットワークが構築できた。学内に設置した 324 台のアクセスポイントから、無線 LAN の接続が可能となった。